承認番号：1570　　「研究概要の公開文書」　　単施設研究用

転移性骨軟部病巣におけるがん細胞と間質細胞の相互作用の研究

１．研究の対象

1999 年１月以降に埼玉県立がんセンターでがん骨軟部転移の切除手術あるいは生検を受けられた方

２．研究目的・方法

がんが転移する際に転移先の組織を壊し、あるいは特別な反応を引き起こすことがあります。例えば骨の場合には骨を溶かし、あるいは逆に骨を作る反応を起こします。本研究では病理組織検体にあたってそのメカニズムを探り、それが新たな治療ターゲットにならないか検討します。

研究実施期間：許可日から 2026 年 3 月 31 日まで

３．研究に用いる試料・情報の種類

研究対象者背景（性別、年齢、等）、病理検査結果、臨床経過（リンパ節転移の有無をを含めた転帰を含む）を情報として収集します.

試料は、手術、生検時に採取されたホルマリン固定、パラフィン包埋標本を主として用い、必要に応じて凍結検体を使用します。

４．研究に用いる試料・情報の取得方法

電子カルテから３の情報を取得します。試料は当センターで保管されている、手術、生検材料の病理診断検体および残余検体等を用います。

５．試料・情報の公開

研究の結果は学会発表および論文発表を通じて行います。

６．お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先、研究責任者：

〒362-0806 埼玉県北足立郡伊奈町小室 780
埼玉県立がんセンター　病理診断科
電話 048-722-111 (PHS 5202)
神田浩明

----------**以上**